

【新型コロナウイルス感染症対策について（大会本部運営用）】

埼玉県スポーツ少年団バスケットボール部会

スポーツ少年団大会における新型コロナウイルスの感染対策は、5月8日から下記の通りとします。

なお、コロナウイルスが消滅した訳ではありませんので、基本的な対策を引き続きお願いします。

【全体留意事項】

- (1) 大会運営にあたっては、日本スポーツ協会「令和5年3月9日付け スポーツイベントの開催における再開に感染拡大予防ガイドライン（追補版）」遵守の上、感染症対策を講じます。【別紙1】
- (2) 競技実施にあたっては、日本バスケットボール協会「JBA バスケットボール事業・活動実施ガイドライン第6版（2023年3月13日作成）」を遵守の上、感染症対策を講じます。【別紙2】
- (3) 会場施設のある市町村の利用上の注意事項等を遵守します。
- (4) 参加チームより「大会参加者一覧表」「健康確認表（個表）」の提出は求めません。ただし、参加者には1週間前から健康状態（体温等）を記録することの協力を求めます。

★以下、主な感染対策を示します。

【大会全般】

- 大会本部（地区大会含む）は、感染対策責任者（担当者）を設置し、感染対策を推進します。
- マスクの着用は個人の判断となります。
- 大会参加時において、「ア 体調がよくない場合」「イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合等」に該当する場合は、自主的に参加を見合わせるよう周知します。
- 基本的な感染対策として、手指消毒・手洗い・換気・三密の回避等を行います。
- 会場に手指消毒液・ポンプ式石鹸・ペーパータオル等を準備します。
- 大会終了後2週間以内に感染者が確認された場合は、大会本部または会場責任者へ連絡するよう周知します。

【参加受付時】

- 受付窓口には、手指消毒液を設置します。
- 役員・スタッフは、できる限りマスクを着用します。

【会場・ベンチ】

- 換気（窓開け、換気扇）を行います。
- ベンチの椅子は、できる限り間隔を空けます。前後で配置するなど工夫します。
- TO席もなるべく間隔を空けます。
- 出場チームには、手指消毒液を持参するよう周知します。

【役員控室・更衣室・トイレ】

- 換気（窓開け、換気扇）を行います。
- 手洗い場に石鹸等が無い場合は、ポンプ式石鹸を用意します。

【役員・審判等】

- 役員・審判の飲み物は、各自で用意します。
- 審判は、ホイッスルカバーの着用は個人判断とし、レフェリーマスクは原則着用します。

【ゴミの処分】

- 出場チームから出されたごみは、必ず持ち帰るよう周知します。